



本年度もよろしくお願いたします!



本年度は、下記の常勤スタッフでプラザの運営に当たっていきます。

館長 土屋 幸光

指導員 青木 敬子

主事 山中 尚子

新しく青木指導員が加わりました。その他すこやかふれあい広場には、非常勤で荒井時恵看護師が勤務します。プログラムに依りて、介助員も勤務いたします。

本年度4月より、旭ヶ丘ふれあいプラザは「高齢者福祉課」から「中央公民館」へ所管が変わりましたが、公民館職員兼高齢者福祉課職員として常勤3人体制です。高齢者福祉の事業も今までと変わりなく行ってまいります。

平成13年10月に旭ヶ丘地域公民館から旭ヶ丘ふれあいプラザに変わり11年半が経ちました。プラザ設立当初からこの地域で勤務させていただいた佐藤指導員が4月1日付の人事異動により高齢者福祉課兼地域包括センターへ異動になりました。プラザの指導員としての常勤からは離れますが、「認定調査員兼介護予防補助員」として、勤務します。佐藤指導員には、長年本当にお世話になりました。ありがとうございました。

新しい体制になりますが、引き続き旭ヶ丘ふれあいプラザをよろしくお願いいたします。



地域づくり推進ニュース

地域づくり推進委員会引継会開催

3月15日金曜日、地域づくり推進委員会の引継会を行いました。今回も、新旧の委員の皆さんに加えて、プロジェクトの代表、副代表、各チーム委員長も出席し、平成24年度の事業報告と会計中間報告、平成25年度の事業計画(案)と予算(案)、さらに各プロジェクトの活動経過などを確認しました。



おしらせ

サークル等でプラザをご使用の方で、平成25年度の「**使用申込書**」を提出し

ていない団体・サークルの方は、4月以降の貸し出しに支障がでます。ご確認のうえ、**未提出の方は大至急ご提出ください**。職員不在の時間帯でもポストに入れていただいても結構です。よろしくお願いいたします。

【裏面もご覧ください】

すこやかさんのコーナー



楽しい交流

3月5日は、旭ヶ丘小学校2年生の皆さんが最後の交流に来てくれました。

初めに皆さんの元気あふれる歌声と鍵盤ハーモニカの演奏を聴かせていただきプラザ全体がなごみました。そのあとは、みんなで手作りをしました。何を作成したかというと新聞紙で作った手作り「きのこ」です。最近なめこをモチーフにした商品が人気ということもあり、2年生の皆さんは楽しみにしていたようです。今回もグループに別れ、佐藤指導員の丁寧な説明により、みんなで協力しながら新聞紙のカラーの部分を使い個性豊かな作品が沢山上手に作り上げることが出来ました。

そのあとは、2年生の皆さんから肩たたきのプレゼント。とっても上手です。最後のお別れ会ということで、2年生から綺麗な飾りのついたお手紙をいただきました。すこやかさんからもプレゼントを渡しました。カップゼリーで作った帽子のストラップです。お互いに素敵なプレゼントをもらって良い思い出が作れました。

最後は握手をしてお別れです。一年間とっても楽しかったです。皆さん本当にありがとうございましたv(^-^)v



楽しい時間をありがとうございました。

編集後記 ~ふれEYE

3月は、別れや卒業の多い季節ですね。皆さんの周りではどんな変化があったでしょうか？プラザでは長年旭ヶ丘地域を支え高齢者の方々の相談や健康を考えて一緒に過ごさせていただいた佐藤指導員の異動になりました。とても残念です。これから新しい指導員さんと協力し、よい環境がつかれるようがんばっていきたいと思います。今後よろしくお願いたします。【山中】